

【第一部パネリスト紹介】司会：洞谷謙二/舞狂小鬼（文芸評論家/ブロガー。読書ブログ等で書評発信中）

**中野 善夫**（なかの・よしお）：アメリカ合衆国テキサス州生まれ、東京在住

理学博士。英米幻想小説研究翻訳家。主な訳書に、ヨナス・リー『漁師とドラウグ』、シャロン・シン『魔法使いとリリス』、ヴァーノン・リー『教皇ヒュアキントス ヴァーノン・リー幻想小説集』、ロード・ダンセイニ『ウイスキー&ジョーキングズ ダンセイニの幻想法螺話』、フィオナ・マクラウド/ウィリアム・シャープ『夢のウラド』の他、共訳書として、ロード・ダンセイニ『世界の涯の物語』、『インクリングズ』などがある。

【第二部パネリスト紹介】司会：片桐翔造（レビュアー。「SFマガジン」にDVDレビューを執筆中）

**吉川 悠**（よしかわ・ゆう）

海外コミック関連ライター/翻訳家。『マーベル・シネマティック・ユニバース』（宝島社）、「映画秘宝」（洋泉社）等に寄稿。主な訳書に『デッドリー・クラス』（Sparklight Comics）、『スーパーマン：アメリカン・エイリアン』『ダークナイト：マスター・レイス』（小学館集英社プロダクション）等。コミックの他、ミニチュアゲーム関連の翻訳も手掛けている。

【第三部パネリスト紹介】司会：渡辺英樹（レビュアー。「SFマガジン」などにレビューを執筆）

**中村 融**（なかむら・とおる）

1960年生。中央大学法学部卒。在学中より海外SFの研究、評論、翻訳など幅広い活動を行う。1987年にジャック・ヴァンスの「五つの月が昇るとき」で翻訳家としてプロデビュー。以降、新作の翻訳紹介、古典の新訳、SF/ファンタジーのアンソロジー編集など、多方面で活躍中。近刊に『2001:キューブリック、クラーク』マイケル・ベンソン（共訳/早川書房）『パラドックス・メン』C・L・ハーネス（翻訳/竹書房文庫）など。

**孔田 多紀**（あなた・たき）

1986年生。同志社ミステリ研究会を経て会社員。2017年より、殊能将之作品とその周辺を渉猟する個人誌『立ち読み会会報誌』を発行（現在二冊）。2019年、「蘇部健一は何を隠しているのか？」でメフィスト評論賞円堂都司昭賞。

## 過去の名古屋 SF シンポジウム

※2014年からスタート。今回で6回目です。

2014・9・27 テーマ：SFから世界へ

パネル1「SFと翻訳」（司会・長澤唯史）

中村融・大野典宏・舞狂小鬼

パネル2「アニメ漫画の中のSF」（司会・渡辺英樹）

八代嘉美・山川賢一・片桐翔造・伊部智善

2015・9・26 テーマ：ここではないどこかへ

パネル1「宇宙SFは今」（司会・片桐翔造）

林 譲治・中村融

パネル2「東欧SFを語る」（司会・洞谷謙二）

大野典宏・芥川絵梨

パネル3「クトゥルフ神話への誘い」

増田まもる・立原透耶・永尾 奨・吉沢駿人

2016・8・27 テーマ：SF今昔物語

パネル1「SFミステリを語る」（司会・片桐翔造）

太田忠司・大矢博子

パネル2「再・SF入門」（司会・渡辺英樹）

中村融・太田貴大

パネル3「奇妙な味とSFの薫り」（司会・洞谷謙二・道山千晶）

安田 均・植草昌実・YOUCHAN

2017・9・30 テーマ：ビジュアルSFの可能性

パネル1「SF映画のいま」（司会・片桐翔造）

添野知生・縣 文弘

パネル2「アニメでSFを語る」（司会・渡辺英樹）

中村融・林 哲矢

2018・9・29 テーマ「フューチャー&パスト」

パネル1「自作を語る」（司会・渡辺英樹）

上田早夕里

パネル2「『2001年宇宙の旅』公開50周年」（司会・片桐翔造）

中村融・添野知生

## 名古屋SF読書会のお知らせ

初心者からマニアまでをモットーにやさしく丁寧、かつ面白い読書会を目指しています。今回は12月22日（日）、課題本は今年最大の話題作！劉慈欣『三体』です。初めての方も大歓迎！ぜひご参加ください。

[http://www.ne.jp/asahi/science/fiction/dok\\_usyokai/](http://www.ne.jp/asahi/science/fiction/dok_usyokai/)

### 【今までの課題本】

2014・11・22 / ル・グイン『闇の左手』

2015・2・15 / ベスター『虎よ、虎よ！』

2016・1・23 / イーガン『ゼンデギ』

2016・4・29 / ハインライン『宇宙の戦士』

2016・7・30 / ベイラー『カエアンの聖衣』

2016・11・23 / レム『ソラリス』

2017・4・30 / ノース『ハリー・オーガスト、15回目の人生』

2017・8・5 / ディック『アンドロイドは電気羊の夢を見るか？』

2017・12・2 / 伊藤計劃『ハーモニー』

2018・4・29 / オールデイス『地球の長い午後』

2018・7・21 / 小松左京『日本沈没』

2018・12・22 / ウィンダム『トリフィド時代』

2019・4・27 / 山田正紀『宝石泥棒』

2019・8・3 / クラーク『2001年宇宙の旅』